
朋友だより

今年最後の朋友だよりをお届けします。

テーマは「新しい産業革命」にどう対応するか。

近年のデジタル革新の進展を視野に、新しいタイプの中小企業として、国内市場にとどまらず、国際市場を志向する中小企業について考えて見ました。

ご参考になれば幸甚です。

どうぞ、良い新年をお迎えください。

2019年12月

(有)コンサルタント朋友
代表取締役 奥長弘三



「新たな産業革命」にどう対応するか



はじめに

AI(人工知能)、ICT(情報・通信技術)、ロボット、ビッグデータなどを活用するデジタル革新が進行しています。科学・技術の進歩は、人間をより幸せにする為に使いたいものですが、現実にはデジタル革新の進展とともに、大格差社会が到来しています。

気候温暖化対策も待ったなしの課題です。今年 12 月 2～15 日の期間、スペインのマドリッドで COP25(国連の気候変動枠組み条約第 25 回締約国会議)が開催されました。現状のままでは、今世紀末には、人類の生存が危険にさらされると警告されています。特に日本は、CO₂排出量の多い石炭火力発電の新設をすすめていることで、内外から厳しい批判があがっています。

また、このところ日本経済は先進諸国の中で、最も経済成長率が低い国とされていますが、今年 10 月の消費税の増税により、一段と落ち込みが表面化しました。

私達としては、21 世紀社会が、平和と共生が実現する、人類の英知の世紀でありたいものと願っています。そこで今回は、「新たな産業革命」にどう対応するかを考えてみました。

AI・ビッグデータの罠が進んでいる

AI・ビッグデータが暴走した場合、私達の生活に大きなマイナスを与える危険性があります。アメリカのデータサイエンティストのキャシー・オニール女史は、その著書『あなたを支配し、社会を破壊する AI・ビッグデータの罠』(インターシフト社 2018 年 7 月)で警告しています。

最近では従業員の採用の際、クレジット(信用度)スコアを利用して、候補者を評価する雇用者が徐々に増えている。請求書の支払いを滞納したことの無い人物なら、遅刻せずに出社し、社内ルールを順守する可能性が高いと考えてのこと。しかし現実

には、責任感の強い優良な働き手であっても、ちょっとした不運で苦境に陥り、クレジットスコアを落とした人が大勢いる。しかし、クレジットスコアの低さと職能レベルの低さは相関があるという考えのせいで、スコアの低い人は職に就きにくくなっている。(同書 P.15～16)

著者はこのような有害なモデルを「数学破壊兵器」と呼び、同書でいろいろな事例を紹介しています。

モデルによって審判が下されれば、たとえそれが誤りであろうと、有害であろうと、私たちは抵抗することも、抗議することもできない。しかしそのような審判には、貧しい者や社会で虐げられている者を罰し、豊かな者をより豊かにする傾向がある。(同書 P.9)

ワシントン DC 市では学力水準の低い市内の学校の状況改善のための施策を検討した。学生の成績が十分でないのは、教師の教え方が悪いからとの判断で業績の低い教師を一掃する計画を立てる。そしてIMPACと呼ばれる教師評価ツールを考案し、2009～10年の学年度末に、評価スコアが学区内の下位 2%に入る教師を全員解雇した。翌年にはさらに下位 5%に相当する 206 名が解雇された。(同書 P.10)

サラ・ウィツキー女史は、第 5 学年の教師で、本人としては良い教師として頑張っており、生徒やその親たちの評判も良く、自分は大丈夫と思っていたのですが、評価スコアが芳しくなく、他の 205 名の教師とともに解雇されてしまいます。このIMPACTはわずか 25～30 名の学生のテスト結果だけを分析して、教師の技量をスコア化しているのです。

ワシントン DC の学校で採用された付加価値モデルの例では、教師の資質を評価するにあたって、生徒の試験成績を重視するあまり、その教師が生徒のことをどれだけ

深く考えているか、どのような専門知識を有しているか、学級運営にどのように取り組んでいるか、生徒の個人的な問題や家庭の問題をどこまで支援しているかといったことが無視された。(中略) それでも経営サイドの観点から言えば、精度に多少の問題があったとしても、表向きの業績がぱっとしない教師ばかり、数百人を手っ取り早く追い出すには、有効なツールだったと言える。(P.35～6)

新しいタイプの中小企業の展開

1980年以降の現象として、中小企業の中に、グローバル市場を志向する国際中小企業が出現しています。最初は欧米において、そして近年では、日本の中小企業でも、国際展開する中小企業が生まれています。

中道真著『グローバル市場を志向する国際中小企業—革新的な技術と国際企業家精神を併せ持つ中小企業の研究—』(晃洋書房2018年12月)で詳細に報告されています。

著者は、国際中小企業の分析を通して、国際中小企業の特性として、次の5つを導きだしています。(同書P.139)

1. 急速な国際展開
2. グローバル・ニッチ市場
3. 技術の革新性
4. 国際起業家精神
5. 外部組織との連携・協力

それぞれの中味を見てみます。

1. 急速な国際展開

以前は、創業してから相当の時間をかけて、漸次製品を海外に輸出するなど、ゆっくりとした国際化が中心だったのですが、1980年代以降、国際中小企業の経営における基盤が、国内から外国も含めた一定の地域へと比較的短い期間で拡大し、売上高などの業績において、外国における比率が高いことです。(P.139)

2. グローバル・ニッチ市場とは、多国籍企業などの大企業が参入できない或いは参入が困難なニッチ市場において、国内と外国を含めた一定の地域において事業を展開していることです。この場合のグローバルとは、地球規模という意味ではなく、国内市場に囚われない事業展開を志向する事であり、一般にアメリカ、ヨーロッパ、アジアのいずれかの地域、或は2つ以上の地域で事業を展開していることです。(P.140)

3. 技術の革新性とは世界最先端の技術はもちろん、世界でも類を見ないアイデアによる

模倣困難な技術やマーケティング手法なども含んだ特性であり、このような革新性を他の企業に先駆けて保有し続けていることです。(P.140)

4. 国際起業家精神とは、将来の財やサービスを創造するために、国境を越えて機会を発見、獲得、評価し、利用することです。(P.155)

5. 外部組織との連携・協力とは、中小企業における限られた内部の経営資源を補強するために、或はより強力にする為に、大企業の販売経路の利用、大企業との戦略提携、補助金などの政府支援の獲得といった大企業や政府との関係性が強い特性です。また中小企業同士の連携や外国の中小企業ネットワークの活用、地方行政支援の獲得やNPO、NGOなどのCSO(市民社会組織)との協力関係なども含まれます。(P.142)

その上で、著者は上記5つの特性のうち、特に重要なものとして、技術の革新性と国際起業家精神の2つをとり上げています。

同書では、事例として4つの中小企業が登場しますが、ここではそのうちの1社、テラモーターズを紹介します。

[テラモーターズ 本社:東京]

事業は電動バイク、電動三輪、電動シニアカーの開発・設計・販売。2012年末の従業員数は16人。電動スクーターは日本でも良く知られている二輪車であり、電動トライシクルはフィリピンやインドで走っている三輪車の電動版である。

同社の海外展開はベトナム、フィリピン、インドに現地法人を設立し、カンボジアやバングラディッシュでも販売を展開している。(P.129)

同社の特徴はスピード重視の経営、アジアのニッチ市場、ジャパン・ブランド、徹底したコスト削減、ベンチャー・キャピタルとの強い関係性などであろう。(中略)ベトナム、フィリピン、インドにおける排ガスによる公害問題を解決する事業であること、中国も含めて、アジア各国の社会問題解決に大きく貢献し、地球環境問題にも貢献が期待される。(P.133)



新年が皆様にとりまして、平和で穏やかになりますよう祈念しております。 よろしくお願ひ申し上げます

株式会社 新協

(東京都文京区: 代表取締役社長 神野 祥太郎 氏)

同社は昭和27年に活版の印刷会社としてスタートしました。それからの68年間をいろいろと変遷を重ねながら今日に至っています。社員数10名。

技術の進歩に遅れることなく、常に設備の近代化と技術の向上をはかり、良い仕事を行うことを心がけてきました。

長期間にわたり、持続する力を持った企業と言えるでしょう。

神野社長は9年前から6代目社長として活躍しておられます。そして2年前に従来の新協印刷株式会社の社名を「株式会社新協」に変更して現在の事務所へ移転しました。

同社は現在、拡張現実(オグメンテッド・リアリティ Augmented Reality AR)に挑戦しています。拡張現実とは仮想現実(バーチャル・リアリティ VR)の変種であり、その時周囲を取り巻く現実環境に情報を付加、削除、強調、減衰させ、文字通り人間から見た現実世界を拡張するものです。

バーチャル・リアリティが人工的に構築された現実感と現実を差し替えるのに対し、拡張現実とは現実の一部を改変する技術です。

同社が行っているものは、例えばある写真をスマホのカメラで撮影すると、あらかじめ収録されている動画の中から、その写真に関連した動画が画面に表示されるというものです。

同社の顧客には医療系を含む学術出版物を出しているところがあります。参考書の中の写真を撮影するとそれに関連した動画が見られるということは、特に専門学校のように実技を大切にしているところからは重宝がられています。

お問い合わせ : 株式会社 新協

〒112-0012 東京都文京区大塚 4-40-1 2階

TEL. 03-5981-9427 FAX. 03-5981-9428

<http://www.sinkyo-p.jp>

～*～*～ あとがき ～*～

朋友だより 161号をお届けいたします。

長年、チェコ音楽を大切なレパートリーとしている合唱団で歌っています。年末、カソリックの洗足教会でチェコのヤクブ・ヤン・リバ(1796年に作曲)の「クリスマス・ミサ」をオーケストラと共演しました。チェコでは日本に於けるベートーベンの「第九番」と同じようにクリスマスシーズンには各地で演奏され親しまれている曲だそうで、年末の風物詩という事です。キリストの生誕を知った民衆・羊飼いたちが高揚したお祭り騒ぎでベツレヘムを目指す様子が語られています。11月には、フランシスコ・ローマ教皇が来日され、長崎・広島などを訪れ被爆者や被災者を励まされた様子がニュースとなりました。13億人の信者に影響を与える教皇の「原子力の戦争目的の使用は、倫理に反する。核兵器の保有はそれ自体が倫理に反する」という広島で核軍縮廃絶、「すべての命を守るため」平和、非核、気候変動対策を訴えられた。クリスチャンではない私にも、その姿やアフガニスタンで長年医療活動や農業用水路の建設など同国の復興に携わってきた「ペシャワール会」の医師の中村哲さんが12月4日銃撃にあい、非業の死をされた生き様に、他者を生かすという宗教を超えた人間としての信頼と尊敬を感じました。教会にはお二人の写真が展示されていました。(野上)



朋友 有限会社 コンサルタント朋友
 〒174-0064 東京都板橋区中台 1-35-10
 TEL. 090-4439-4550 FAX. 03-3935-3510
 e-mail foryou91@tokyo.email.ne.jp
 URL:<http://www.consultant-hoyu.co.jp>